

新型コロナ・ワクチン接種

ワクチン接種・緊急要望（一部略）

1、ワクチン接種体制の確立

円滑なワクチン接種のためには、接種体制の確立が重要です。医師会や医療機関等との連携を密にして、実施施設、医師、看護師等の医療従事者及びワクチン接種事務スタッフの確保、並びにワクチン及び接種機材等の確保・管理、接種会場へのワクチンの搬入などの体制を早急に整えること。

2、ワクチン接種会場への移動困難者への適切な対応

市が行う集団接種においては、ワクチン接種会場への移動困難者に対する取り組みが重要です。特に移動困難者が多数見込まれる高齢者や障がい者の方々の交通手段又は接種方法等を確保すること。

3、円滑な接種に向けた市民周知の徹底

市民が安心して接種を受けるためには、正しい情報を適切な時期に的確に伝えることが必要不可欠であるので、次の事項についてあらゆる手段により周知徹底を図ること。

ワクチン接種の必要性、効果、副反応、安全性、対象者と接種時期、手続き、相談窓口、その他ワクチン接種に係る情報について

4、ワクチン接種事業の担当組織の充実

ワクチン接種を迅速かつ的確に実施するためには、その核となる行政組織の充実が重要です。今後、市民へのワクチン接種完了まで長期間を要することが想定されることから、迅速かつ安定したワクチン接種を実施するため、正規組織の設置及び適正人員を配置すること。

5、ワクチン接種に関する相談窓口（コールセンター）の設置及び充実

ワクチン接種を円滑に実施するためには、相談窓口（コールセンター）を設置し、接種場所、接種方法等の案内、ワクチン接種に対する様々な不安の解消を図る相談業務を的確に行うことが重要です。このため、昼間の対応のみならず夜間の相談体制を整えることや副反応などに対する身体的不安や精神的不安への的確に対応できる相談体制を整えるなど、相談窓口の充実を図ること。

6、ワクチン接種に係る不審電話に対する注意喚起

新型コロナに係るワクチン接種のために必要としたり、金銭や個人情報を騙しとろうとする電話に関する相談が、消費生活センターに寄せられているとのことです。詐欺行為から市民の財産を守るため、市民への注意喚起を積極的に行うこと。

議会が市長に緊急要望

19日（月）春日部市議会（佐藤一議長）は、石川市長に「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望」提出しました。

要望書の前文は次の通りです。

（要旨）

市民に周知徹底を 市議会も全力で支援

新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として感染症の蔓延の防止を図ることを目的とする新型コロナウイルスワクチンの接種が1日でも早く開始されることが待たれています。

今後は、市民の命と健康を守り、本来の日常生活と経済活動を取り戻すため、ワクチンの接種体制を早期に整え、円滑なワクチン接種を実現することが必要です。

多くの市民への接種が感染症の収束に直結するとされてます。

市民にワクチンの効果と安全性について周知することが重要です。市議会も全力で支援していきます。